

科目番号	科目名			英語名	
HE39501	医療安全管理学			Medical Quality and Safety Science	
標準履修年次	単位数	開設学期	曜日	時限	使用教室
3年	1単位	秋学期 A	木曜日	1・2時限	4B116
担当教員（研究室・連絡先・オフィスアワー）					
磯辺智範（4B 401） PHS:90771 tiso@md.tsukuba.ac.jp 山内一由 PHS:91701 yamauchi@md.tsukuba.ac.jp 上記に連絡のうえ、アポイントを取ってください。					
学習目標					
患者に安全・安心な医療を提供するため、医療事故の事例とその原因、および対処方法を学習し、医療従事者として事故防止に努めるために必要な知識を修得する。					
使用言語（ <input checked="" type="checkbox"/> してください）： <input checked="" type="checkbox"/> 日本語・ <input type="checkbox"/> 英語・ <input type="checkbox"/> バイリンガル					
	日程	担当教員	授業概要		
1	10/4	磯辺智範	医療安全概論-1：医療安全の歴史、安全文化の醸成、医療事故と医療過誤ヒヤリ・ハット、インシデント、アクシデント、ハインリッヒの法則		
2	10/4	磯辺智範	医療安全概論-2：影響度分類、インシデントレポート、医療事故の報告制度と現状、ヒューマンエラー		
3	10/11	磯辺智範	医療事故発生メカニズムとその対策-1：スイスチーズモデル、事故分析（SHELモデル、4M-4E、RCA（根本原因分析）、FMEA（故障モード影響分析））、PDCAサイクル、医療安全と管理のための制度、病院における医療安全管理体制、事故事例から学ぶ		
4	10/11	磯辺智範	医療事故発生メカニズムとその対策-2：事故調査、事故防止と安全教育、事故対応、疑義照会、パニック値		
5	10/18	磯辺智範	コミュニケーション-1：チーム医療、コミュニケーションの基本構造と技術、インフォームド・コンセント		
6	10/18	磯辺智範	コミュニケーション-2：クライシスコミュニケーション、リスクコミュニケーション		
7	10/25	磯辺智範	災害医療：災害医療の基本、災害サイクル、CSCA、一次救命処置		
8	10/25	磯辺智範	感染症対策：感染対策の意義と考え方、手指衛生、個人防護具の使用法、標準予防策、感染経路別予防策、ワクチン等による予防、アウトブレイク、感染対策業務の組織化と実践		
9	11/1	山内一由	検体採取-1：検体採取の意義、検体採取における必要事項・注意点、採血		
10	11/1	山内一由	検体採取-2：各部位からの検体採取（鼻腔、咽頭・喉頭、皮膚、口腔、肛門）		
単位取得要件	期末試験における及第点				
使用教科書・教材	適宜プリントを配布 参考図書：医療安全管理学（医歯薬出版）、若葉マークのパーシェントケア（メジカルビュー社）、臨床検査技師のための医療安全管理教本（じほう）				
成績評価	期末試験（筆記）				
備考： ・各講義では開始前にミニテストを実施することがある。 ・授業の進行状況によっては上記のスケジュール通りにならないことがある。					